

目 次

焦循における知性への確信——焦循の性善説及び「述」概念解釈の再検討 建部良平	1
「開かれたライシテ」とアルザス=モゼルの宗教教育——1950年代～1960年代のプロ テスタントの議論に着目して 白尾安紗美	23
沈黙の叫び——徐寅植の〈世界史の哲学〉と主体としての「民族」 関東曄	44
地域院生研究フォーラム 研究会開催記録（2023年1月～12月）	85